

## NZ Herald 犯罪特集記事「Counting Crime」

2017年6月12日～16日まで掲載

2017年6月

在オークランド総領事館

当地紙 NZ Herald では「Counting Crime」と題し、NZ 警察が発表した統計データを元に、NZ における犯罪の傾向について 5 日間にわたり特集記事を組みました。ここでは、そのポイントをご紹介します。なお、断りがない限り本文に出てくる数字は全て NZ 全国のもので

### 全体的な犯罪傾向

1. NZ 警察発表によると 2014 年 7 月～2016 年 12 月の間に 40 万人以上が犯罪被害に遭っている。被害届出件数は 2016 年までの過去 5 年間でおよそ 15%減少。しかしながら昨年度は微増で、人口 10,000 人に対する犯罪件数は 844 件におよんでいる。

2014 年 7 月から 2016 年 12 月の間に 414,577 人から被害届が出された。

2. NZ Herald が分析したデータは次の通り。

### 届出件数が多い順

犯罪種別	曜日別	時間別
1. 空き巣・不法侵入	1. 土曜	1. 午後 3 時
2. 窃盗	2. 日曜	2. 午後 2 時
3. 万引きなど店舗からの窃盗	3. 金曜及び月曜	3. 正午ごろ
4. 車上荒らし		
5. 違法運転		
6. 暴行事件		

## 車上荒らし・車上盗難

### 1. 車上荒らし

車上荒らしは4番目に多い犯罪。2014年7月～2016年12月の間にのべ82,442人が被害届出。多くは被害日時の特定ができないものの、日時が特定できた事例を集計すると、土曜日の午後2時頃に被害に遭うケースが最多。CCTVカメラの映像などを見ると、通りすがりに車内に何か金目の物がないか物色し、窓ガラスを割って犯行に及んでいる。

#### 地区別車上荒らし件数上位

1	オークランド地区
2	マスカウ地区
3	カンタベリー地区
4	ワイテマタ地区（ノースショアおよびワイタケレ）

#### 車上荒らしによる盗難で多い物

現金	カーステレオ	CD	衣服
サングラス	財布	かばん	スポーツ用品
カーナビ	本	パソコン	タブレット端末

### 2. 車両盗難

2014年7月～2016年12月の統計では、1079件が車両盗難被害に遭っている。被害発生日時で一番多いのは金曜日の午前11:30～午後12:30

#### 車上荒らしや車両盗難を防ぐには車内に物を置いたままにしないこと

<以下はその他の対策として>

- Ignition cut-out switch または ignition shield
- Fuel cut-out switch
- Battery Isolator
- Steering wheel lock          ハンドルロック
- Handbrake lock
- Vehicle Alarm System          アラーム

## 万引きなど

ニュージーランド国内の窃盗や万引きなどに関連した被害額は年間 12 億ドルに及ぶ。その影響で結果的にニュージーランド各世帯に年間 7000 ドルの負担が課せられていると言われている。

### 犯罪多発地区別件数（2014年7月～2016年12月）

Manukau 地区（内訳/Manukau Central）	8,698 件 (2,561 件)
Auckland East	3,524 件
Hamilton Central	3,511 件
他の都市を含めた合計	68,072 件

増税の影響などによって、たばこの窃盗被害が増加傾向にあるが、他の高価商品の被害も同時に深刻化している。本屋、スポーツ用品店、コンビニ、酒屋や洋服店など様々な場所で被害が発生している。その為、小売店などは被害を防ぐための対策として、防犯カメラや警備員の増員などでコストがかさみ、その影響によって物価が値上がりし消費者への負担へと繋がっている傾向にある。

また、盗難だけの被害にとどまらず暴力的犯罪も増加している。犯罪者は店員などを恐喝し物品を脅し取る上、暴行するなど凶暴な行動をとる傾向にある。このような凶悪な強盗事件は窃盗被害の 10%を占めている。またこれまでの窃盗事件の中にはギャンググループによる被害も含まれていた。

さらに、強盗などの犯罪に加え、従業員による窃盗などの被害も発生している。しかしながら、従業員の窃盗経緯を監視することは難しく、告訴をする場合は決定的証拠を根拠とする必要があるため、警察などには届け出ないケースが多い。NZ 政府及び警察は犯罪発生率の高い地域を調査し、窃盗などの犯罪に即金での罰金を科し、犯罪防止に努めている。

### 小売店防犯対策

常勤警備員	防犯カメラ	防犯ミラー
犯人実名公表	ナンバープレート認識システム	他店との犯罪者情報共有

## 暴行事件の頻発地域

NZ各地のCBD（都市中心部）では、飲酒に絡んだ犯罪が深夜に発生する確率が高い。

### 暴行事件被害届出（2014年7月から2016年12月）

ウェリントン市 (特に Willis Street から Cambridge Terrace)	4,312
オークランド市	3,485
ハミルトン市	6,063
マヌカウ	5,886
クライストチャーチ市	10,417
他の都市を含めた合計	118,732

夜間に友人と外出、アルコールを摂取し、深夜までCBDのクラブやパブで時間を過ごした後、帰宅途中で他のグループと接触し、暴行事件が発生する確率が高い。警察は木・金・土の夜には人員を総動員するが、週末は警察・救急車・緊急医療スタッフにとって最も繁忙期である。

警察の統計によると、犯罪の3分の2はアルコールが起因している。一日の平均では、飲酒が原因で、警察のエスコートで帰宅したり、警察に拘留される人が全国で52名、アルコールが関係する法律違反が340件ある(その中で100件が飲酒運転、30件がアルコール禁止地区に於ける飲酒)。

地震の後、夜間の娯楽施設も復興しつつあるクライストチャーチが性的暴行の件数では最も多かった。性的暴行も一般の暴行事件と同じく、グループで出かけ、明け方までクラブやパブにいて酩酊状態の人がトラブルを起こすことが多い。性的犯罪の傾向としては、全く知らない他人が加害者であるケースはまれである、またCBDに滞在している観光客が性的犯罪のターゲットになることは少なく、どちらかといえば、住民が深夜に危険な地域を通過して帰宅する途中に被害にあうことが多い。

## 空き巣・不法侵入

警察のデータによると、2014年7月から2016年12月の期間に発生した空き巣の被害者は60,982名に及び、この被害者数はタウランガとファンガヌイの人口以上となる。また、最悪のケースでは10日間に4回も空き巣の被害に遭った人がいる。

空き巣被害が多い曜日	空き巣被害に遭う時間帯	空き巣被害が多い地域	盗まれる物
1. 土曜日	1. 2pm	1. マスカウ	1. 現金
2. 日曜日	2. 11am~4pm	2. オークランド市内	2. 食品
3. 金曜日		3. カンタベリー	3. お酒類
4. 月曜日			4. iPhone, iPod など手軽に持ち運べる高価な品

### 最近の保険会社等による共同調査 1100人に行ったアンケート結果①

空き巣被害にあった人	被害にあった状況
10人中3人が被害に	63% 家を空けた24時間以内
	25% 旅行で不在中
	23% 短時間不在中
	13% 家主が在宅中

### 最近の保険会社等による共同調査 1100人に行ったアンケート結果②

#### あなたの家のセキュリティー状況は？

85%	家を不在にする際、いつも鍵をかける
61%	在宅中でも家の鍵をかける
49%	ドアにdead lock・窓にロックをつけている
34%	セキュリティーアラームを設置
8%	何もしていない
その他	番犬を飼っている・CCTV・モニターの設置・貴重品は金庫に入れている

### 空き巣から家を守るには？！

#### 自宅にて



- ★ いつでも窓やドアの鍵をかけることを心がける
- ★ 裏庭に行く時は必ず玄関の鍵をかける
- ★ ハシゴや工具等は見えないところにしまう  
(それらを利用して侵入できる)

- ★ 納屋・ガレージはいつも鍵をかける
- ★ 人影等で反応するセンサーライトの設置
- ★ 庭の木・茂み等を剪定し、隠れる場所を作らない
- ★ 家と車の鍵を一緒にしない（特に車を車検・修理等に出している場合）
- ★ 玄関のドアに不在中のメモを置かない
- ★ 不在にする際は、人が居るように工夫する
  - 例：短時間の場合 → ラジオをつけて外出
  - 長時間の場合 → 電気にタイマーをつける

### 旅行に行く前に



- ★ 郵便ポストに配達物を溜めないようにする
  - （新聞配達のカンセル・転送）
- ★ カーテン・ブラインドは開けたままにする
- ★ 電気をタイマーにセットする
- ★ 電話の呼び鈴は小さくする
- ★ 窓・ドアの施錠
- ★ 近所に協力してもらう：
  - ✓ 自宅をまめに見回してもらう
  - ✓ 不在中の郵便物等の収集（ポストに溜めておかない）
  - ✓ 朝夕にカーテン等の開閉
  - ✓ 自宅に洗濯物を干してもらう
  - ✓ ドライブウェイに車を止めてもらう

### 貴重品等の管理



- ★ 半永久的に消去できない ID 番号を付ける
  - （電化製品等は盗んだとしても転売が難しくなる）
- ★ 購入品のレシート・保証書・シリアル番号・査定価格証等を安全な場所に保管
- ★ 貴金属・美術品・高価な物等は写真やビデオに収めておく
- ★ 高価な物等には自分の電話番号・運転免許証番号等を彫っておく

## まとめ（犯罪被害を防ぐために）

犯罪被害に遭うことを未然に防ぐキーワードは“Common sense”  
被害者ができることは限られているが、ごく単純な常識的なことで犯罪被害を未然に防げることが少なくない。

NZ 警察発表の犯罪統計（[Policedata.nz](http://Policedata.nz)）は、毎月更新され、ニュージーランドで発生している犯罪が一目で分かるようになっている。この統計では、被害者の年齢・性別・人種・地理的な情報が確認できる。また、NZ 警察は、この統計に基づき、犯罪発生が多い時間や場所への人員配置やパトロールなど日々の警察業務に生かしている。

### 犯罪被害届出件数が多い地区一覧（2014年7月～2016年12月）

地区名	件数
Auckland Central West (the western side of the CBD)	5967
Auckland Central East (the eastern CBD)	5245
Hamilton Central	5187
Willis St-Cambridge Tce, Wellington	5132
Manukau Central	4616
Palmerston North Central	3866
Cathedral Square	3285
Hastings Central	3156
Auckland Harbourside	3140
Nelson Park	3104
Mt Wellington South	2931
Lynmall	2884
Kuirau	2677
Lambton	2558
Hutt Central	2530
Mangere South	2484
Whangarei Central	2478
Gisborne Central	2294
Henderson South	2261
Taupo Central	2121

NZ Herald 独自作成の地区ごとの犯罪発生件数は次の web ページで確認できる。

Herald Insights (<http://insights.nzherald.co.nz>)